



ロベール・ブレッソン × ドストエフスキー

やさしい女

デジタル・リマスター版

ドミニク・サンダ ギイ・フランジャン

原作:ドストエフスキー「やさしい女 幻想的な物語」 監督・脚色・脚本・台詞:ロベール・ブレッソン
提供:マーメイドフィルム 配給:コピアボア・フィルム 宣伝:VALERIA VALERIA 後援:アンスティチュ・フランセ日本

1969年 | フランス | カラー | ヴィスタ | DCP | 89分

Paramount Presents A Mag Bodard production

The first film in color of Robert Bresson Based upon the novel from Dostoevski A Gentle Woman

With Dominique Sanda Guy Frangin

Coproduction Parc-Film Marianne Productions

Une femme douce

人を愛するとは、どういふことか。



文豪ドストエフスキーの最高傑作短篇を、巨匠ロベール・ブレッソンが映画化。
1986年以来となる劇場公開。待望のデジタル・リマスター上映！

一組の夫婦に起きた悲劇が、愛し合うことの難しさを問いかける。

「彼女は16歳ぐらいに見えた」。質屋を営む中年男は妻との初めての出会いをそう回想する。安物のカメラやキリスト像を質に出す、若く美しいがひどく貧しい女と出会った男は、「あなたの望みは愛ではなく結婚だわ」と指摘する彼女を説き伏せ結婚する。質素ながらも順調そうに見えた結婚生活だったが、妻のまなざしの変化に気づいたとき、夫の胸に嫉妬と不安がよぎる……。衝撃的なオープニングから始まる本作は、一組の夫婦に起こる感情の変化と微妙なすれ違いを丹念に描き、夫婦とは、愛とは何かという根源的な問いを投げかける。

ベルトルッチの女神ドミニク・サンダ、17歳のデビュー作！

孤独な女を演じるのは、ヘルナルド・ベルトルッチ監督『暗殺の森』『1900年』で知られるフランスの女優ドミニク・サンダ。ファッション雑誌VOGUEでモデルをしていたところをブレッソン監督に出目され、本作で映画デビュー。自らも15歳で年上の男と結婚するも数カ月で離婚という経歴を持つサンダは、映画初出演ながら、年上の夫を翻弄しながらも苦悩する女を見事に演じてみせた。また極端なまでに台詞を排した本作は、ふたりの男女の視線のドラマともいえ、サンダの視線の鋭さ、恐ろしさが彼女の心境の変化を物語る。17歳のドミニク・サンダの、輝くような美しさを堪能できる1本。

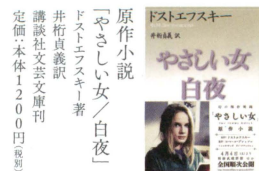
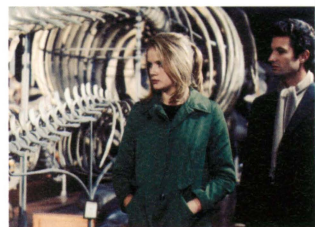
『白夜』に先駆けてつくられた、ドストエフスキー傑作短篇の映画化。
ブレッソンの初カラー作品がデジタル・リマスター版でよみがえる。

原作は、ドストエフスキーの短篇のなかでも最高傑作と呼ばれる「やさしい女 幻想的な物語」。ブレッソンは原作のプロットを守りながらも、物語の舞台をロシアから現代(60年代後半)のパリへと移し、大胆な翻案を施した。また本作は、『スリ』『バルタザールとこへ行く』など、モノクロの厳格な画面作りを続けてきたブレッソンの初カラー作品。美しいカラー画面を手がけるのは、ジャック・ドゥミ『ロシュフォールの恋人たち』の撮影監督ギスラン・クロケ。1986年の日本公開以来ほとんど上映機会がなく、ソフト化もされていない貴重な映像が、このたびデジタル・リマスター版でよみがえる。

女優はこのように撮れと、ブレッソンはいっているかのようだ。

そう思って視線を向けた画面で、ドミニク・サンダは、一瞬ごとに、

女優を遥かに超えた女へと、艶めかしく変貌してゆく。——— 蓮實重彦 (映画評論家)



やさしい女

デジタル・リマスター版

原作：ドストエフスキー「やさしい女 幻想的な物語」 監督・脚色・脚本・台詞：ロベール・ブレッソン 撮影：ギスラン・クロケ 出演：ドミニク・サンダ、ギイ・フランジャン、ジャン・ロブレ
1969年 | フランス | カラー | ヴィスタ | DCP | 89分 提供：マーメイドフィルム 配給：コピアボア・フィルム 宣伝：VALERIA 後援：アンスティチュ・フランス日本

1969年ヴェネチア国際映画祭／ロンドン映画祭／ニューヨーク映画祭招待作品 1969年サンセバスチャン国際映画祭 監督賞受賞

<http://mermaidfilms.co.jp/yasashii2015>

4月4日(土)よりロードショー

特別鑑賞券¥1,400(税込)絶賛発売中！ 当日一般¥1,800円のところ

●劇場窓口でお求めの方に、ポストカードをプレゼント。

JR新宿駅中央東口ビックロ裏 武蔵野ビル3F

新宿武蔵野館

03(3354)5670 shinjuku.musashino-k.jp